

# コキンバイ バラ科

*Waldsteinia ternata* (Stephan) Fritsch

鳥取県：絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)

環境省：—



氷ノ山 2008.5.30/撮影：永松 大

■**選定理由**：県内での自生地は氷ノ山の尾根部分のみ。急斜面の登山道沿いに生育していて、登山者による踏圧が強く、絶滅が懸念される。

■**特徴**：ブナ帯域のやや乾性地林縁に生育する小型の多年生草本。細い地下茎を長くひく。葉は根生で長柄がある。3出複葉でやや毛がある。小葉はさらに浅く3裂し、鋸歯がある。花期4-5月。花柄の先に径2 cmほどの黄色い1-3花をつける。氷ノ山ではブナ帯の尾根登山道脇から林内に自生する。急斜面で登山道が洗掘される場所で、登山者による道脇のコキンバイ踏みつけが多かったが、進入禁止ロープの設置とチシマザサの一部刈り払い活動により個体群の状況が改善しつつある。

■**分布** 県内：若桜町。県外：北海道，本州（中部以北）。北東アジア。

■**保護上の留意点**：登山道整備による踏みつけ防止。チシマザサの管理。

■**特記事項**：鳥取県条例採取禁止指定種

■**文献**：—

執筆者：永松 大